

YOSHINOBU IWANAGA GUITAR RECITAL

山石永善信



10弦の世界

比類なき超絶技巧！
魂深く染み入る音楽！
ギターの極限に挑む！

ギターリサイタル

in新潟15th

岩永善信公式ホームページ URL <http://www.yoshinobu-iwanaga.jp/>

2017.5.28(日)

(17:30開場) 18:00開演

[チケット取り扱い先]

●インフォメーションセンターえん ●ヤマハミュージックリテイリング新潟店 ●広瀬恵子ギター教室 / TEL・FAX025-276-1168

■お問い合わせ・チケットお申し込み

広瀬恵子ギター教室 TEL・FAX025-276-1168 〒950-0841 新潟市東区中野山7-2-7

Eメール: kei.h.w@soleil.ocn.ne.jp

■主催: Kプロデュース・広瀬恵子ギター教室・渡辺恵子音楽教室

■協賛: TOMO 内科 CLINIC

■後援: 日本アジアギター教育協会

■会場■ 新潟日報メディアシップ
(2F日報ホール)

〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1

■入場料■ 全席自由 3,500円
(当日4,000円)

未就学児のご入場はできません。

YOSHINOBU IWANAGA GUITAR RECITAL

岩永善信ギターリサイタル in新潟 15th

プログラム

- 1▶ M.T.von パラディス / シチリアーノ
- 2▶ J.S.バッハ / 無伴奏チェロ組曲第3番 BWV1009より
プレリュード・クーラント・サラバンド・ジーク
- 3▶ G.ビゼー / 『アルルの女』第2組曲より
間奏曲
ファランドール

- 4▶ S.ドッジソン / バルティータ
I. Allegretto con moto
II. Molto vivace III. Adagio IV. Allegro

- 5▶ 成田為三 / 浜辺の歌
中田喜直 / 雪の降る街を
日本古謡 / さくら幻想曲

- 6▶ E.グラナドス / エピローグ
スペイン舞曲第5番 (アンダルーサ)
昔話し
サパテアード

プロフィール

バリ・エコール・ノルマル音楽院演奏家クラスを首席卒業。第1回日本ギターコンクール第1位入賞、第3回イタリア・ガルニアーノ国際ギターコンクール第1位入賞、第20回ノリ国際ギターコンクール第2位入賞など数々の賞を受賞。その後、ベルギーを拠点にヨーロッパで演奏活動を展開、高い評価を得る。

1998年、演奏活動の拠点を日本におく。高度なテクニックと研ぎ澄まされた感性、楽器の枠を超えたダイナミックで豊かな演奏は、聴衆に大きなインパクトを与え、各地で熱狂的なファンを獲得し続けている。また、ソロ活動の他にもチェンバロ、フルート、声楽など他楽器とも共演し、ギターの世界を超えて広く支持されている。

2000年以降、活動の場を再び海外にも広げ、カーネギーホールを含むアメリカでのコンサート、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、スペイン、ベルギー、モロッコ、チュニジア、シンガポール、韓国及び台湾など世界各地で意欲的に演奏活動を行っている。

2003年、シンガポール日本文化交流の実績により感謝状を贈られ、2004年より台中市吉他協会の特別顧問として台湾ギター協会の発展に寄与する。2012年、日本アジアギター教育協会の会長に就任し、アジアにおけるギター教育の発展に努める。2015年アメリカ、2016年は中国でのコンサートに成功裏に終え、2017年にも全国各地でのコンサートに加え、アメリカ、中国でのコンサートを予定している。

10 弦 の 世 界

インタビューより

■CDを出さない理由

生のステージの、音楽全体の流れの中でしかうまれないものを僕は大切にしたい。そして、コンサート会場の空間に広がっていく音楽、その空気感で奏でる音楽、そういうものを大切にしたいと思います。ただCDを出さないと広がりが悪いのはわかるから、将来的に絶対やらないとは断言出来ませんが、今のところはあまりやりたくないなあ…。

■録音と生のコンサートの違いはどこに？

録音では、細かい部分に気持ちがいらなくなって、へんに丁寧になりますね。生のステージでは、練習している時とも違って、直接オーディエンスに対することによって生まれる何かがある。その場やその時に伝えたいものが生まれる。それは録音で狙っても絶対に出ないものです。それが音楽には大事だと僕は感じます。

当日は、ギター専用のPAを使用。

今までのスピーカーの常識を覆す全く新しい発想と理論に基づいたギタリストのための究極のPAにて岩永善信の音楽をお楽しみいただけます。